

東日本大震災における 宗教者の支援の現状と展望

【パネリスト】(50音順)

板井正斉 (皇學館大学准教授)

災害・復興と神道文化

—神社をめぐるエピソードから地域での役割を再考する—

川上直哉 (日本基督教団仙台市民教会主任担任牧師/心の相談室 室長補佐)

公共性の回復

—宗教間協力の成果と展望—

山根幹雄 (創価学会宮城県男子部長/宮城復興プロジェクト・リーダー)

励ましの絆

—創価学会の東日本大震災での取り組み—

吉田律子 (真宗大谷派僧侶/サンガ岩手)

呻く悲しみの中で

【コメンテータ】

岡田真美子 (兵庫県立大学教授)

【司会】 荻輪顕量 (東京大学教授)

弓山達也 (大正大学教授)

日時 2012年2月11日(土) 午後1時~5時 (5時40分より懇親会)

会場 大正大学巣鴨校舎1号館2階大会議室

参加費無料 (懇親会3000円) 定員80名

(シンポジウム終了後、第7回(財)国際宗教研究所賞(2011年度)授賞式)

お申し込みの際はメールまたはFAXで、お名前・ご所属・懇親会ご出欠をご連絡下さい

(財)国際宗教研究所

<http://www.iisr.jp/>

email info@iisr.jp

東京都中野区白鷺2-48-13

電話・FAX 03-5373-5855